

令和5年度(2023年度)「学校安全総合支援事業」における防災教育公開授業学習指導略案

小学部 教科別の指導「生活科」

単元「みんなでぼうさいやってみよう!～あめがふったらどうするの?～」

日時	令和5年10月13日(金) 3・4限目 10:45～11:30	対象	1・2年生 6人
場所	小学部1・2年生教室	授業者	山田(TI)、その他2人

1 単元目標及び評価規準

単元目標 (目指す姿)	天気や雨の日の安全な過ごし方や雨具などに関心を高め、安全や防災に関わる初歩的な知識・技能を身につける。				
教科名	観点 ※1	評価規準	児童 ☆:個別の 目標	評価	計
生活科	I 段階	思考・判断 ・表現	雨合羽や長靴などの雨具を身に付けたり、安全に気を付けながら傘を持って歩いたりすることができる。	達成	/ %
		小学部 内容:イ安全		未達成	
	I 段階	知識・技能	動画を見て天気の違いに気付いたり、雨が降ったときに使うと便利な雨具を考えて選んだりすることができる。	達成	/ %
		小学部 内容:イ安全		未達成	
		主体的に学習 に取り組む態度	自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に興味をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする。	授業評価シート	

※1 観点については、「特別支援学校学習指導要領」より。

2 単元で働かせる「見方・考え方」

雨の日と晴れの日の過ごし方の違いを比べたり、自分の雨の日の過ごし方を考えたりする。

3 単元の進め方

要素	内容	時数	本時
習得	・天気の違い、天気を表す言葉やマークがあることを知る。 ・雨が降ったときに使うと便利な雨具(傘、雨合羽、長靴)について知る。 ・雨具の使い方を知る。	1	✓
活用	・雨具を身に付けたり、安全に気をつけて傘を持ったりする。		
探求	・日常生活で空を見て天気に気付いたり、雨が降った際に、傘などの雨具を進んで使ったり準備をしたりする。		□

4 本時の目標

○雨が降ったときに使うと便利な雨具(傘、雨合羽、長靴)を知り、持ち方や着用の仕方等を確認しながら使用することができる。

○天気に興味をもち、天気を表す言葉やマークに触れたり、動画を見ながら天気を表す言葉やマークとマッチングをしたりすることができる。

5. 本時の展開

時刻	学習活動	指導上の留意点	評価規準
導 入			
10:45	1 はじめのあいさつをする 2 学習の流れを知る 3 天気の違いに気付く	<ul style="list-style-type: none"> ・前に立つ教師に注目するように促す。 ・文字やイラスト等を用いて、学習の流れを視覚的に分かりやすくする。 ・天気の違いに気付くことができるように、晴れの日と雨の日の空の様子を動画で流す。 ・「天気を表すもの」に気付くことができるように、天気の名称や天気を表すマークを紹介する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> めあて あめのひに つかうどうぐを かんがえよう </div>	知・技
展 開			
10:55	4 雨が降ったらどうなるかを考える 5 どっちかな?クイズをする <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> [クイズの内容] ① 雨の日に履くもの →長靴・サンダル ② 雨の日に着るもの →雨合羽・エプロン ③ 雨の日に使うもの →傘・帽子 </div> 6 傘を持って歩いてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・雨が降ったときの变化に気付くことができるように、3つの場面(①髪や服②水たまり③運動場)の動画を流し、雨の日の過ごし方や、雨具について確認する。 ・「雨が降ったときに使うと便利な雨具」を、楽しみながら正しく選ぶことができるように、2択のクイズを用意し、実物を提示したり選んだものを身に付けたりしながら確認できるようにする。 ・どうしてもその道具を選んだのか、児童の理由や考えを受け止めながら回答を提示する。 ・選ぶことが難しい場合は、教師がヒントを出したり、一緒に考えたりする。 ・順番を待つ児童には、タブレットで取り組む「雨具に関するクイズ」を用意し、雨具についての学びを深めることができるようにする。 ・傘の安全な使い方を知ることができるように、教師が手順やポイント(①周りを見る②テープをはずす③先を下の☆に向けて開く④前が見えるようにまっすぐ持つ)を示しながら確認する。 ・日頃の生活でも安全な使い方を意識して傘を持つことができるように、教室で傘を開いたり持って歩いたりする場面を設定する。 	知・技 思・判・表 思・判・表
ま と め			

11:25	5 まとめをする 6 おわりのあいさつをする	・児童の学習の取組の様子を振り返り、称賛する。 ・登下校時や校外学習の場面など、今後学習した内容を生かしてほしい場면을話題にする。 ・前に立つ教師に注目するように促す。	
-------	-------------------------------	--	--